

配布資料

6-6, 各委員会・会議体 議事録

(住まい手が学ぶ) 住学ガイドライン策定検討委員会 議事録

記録日：平成27年7月1日

記録者：金子 和

| | |
|---------------|--|
| 団体名 | 一般社団法人住まい教育推進協会 (住まい手が学ぶ) 住学ガイドライン策定検討委員会 |
| 開催日時 | 平成27年7月1日(水) 15:00~17:00 |
| 開催場所 | 株式会社ミサワホーム総合研究所 (東京都杉並区高井戸西1丁目1番地19号) |
| 出席者 (五十音順) | 千金堂大学理事長 内堀孝史 住育学校横浜金沢校学長 金子 和 住宅保証機構株式会社営業推進部次長 芝謙一 住育研究科 住育のすすめ著者 竹島靖 株式会社ミサワホーム総合研究所 市場調査企画室長 富田晃夫 一般社団法人全国古民家再生協会 副理事長 三ツ井仁 株式会社まちコン代表取締役 矢野恒 ハイアス総研 主席研究員 矢部智仁 NPO 法人日本住宅健康協会事業委員長 和田伸之 事務局 一般社団法人住まい教育推進協会顧問 井上幸一(司会進行) |
| 議事 | 定刻通り委員会がスタート 事務局井上より社会資本整備審議会住宅地分科会へ参加した際の報告がされ、報告を元に議論がなされた。 これから住教育に関して一つの方向性を当委員会でも定め提言としてまめていきたい。 住教育をしっかりと出来る法人を立ち上げ、小学校・中学校・高校・大人も含めた住教育の仕組みをつくる。それには、住まいや住まい方以外に災害の問題・町並みの問題も含めていく。 |

法人にて教本を作成し、住生活・住教育に関し住生活基本法に則って住教育の活動を行う。そのために国の協力を仰いで行きたい。

→平成28年2月を目処に一般社団法人を設立の方向で協議を続けていく

<その後報告内容について議論がなされた>

- ・ 持ち家でもない、賃貸でもない、テンポラリーやシェアハウスなどの要素の提案
- ・ アメリカと日本の不動産の比較し、サービス、品質についての消費者教育
- ・ 不動産のこれからを考えインスペクションの普及による中古住宅市場の活性化。住宅流通の仕組みの改善
- ・ 職住近接、二地域居住、田舎暮らしなど多様な住まい方の提案今までとは違い意味のあることに変えていくことが大事。
- ・ おひとり様。賃貸アパートのエリア内を二年位で移り住むなどライフステージの多様化の提案。
- ・ 若者、子育て世代、高齢者各世代ごとに必要な情報の提供。
- ・ 住宅の資産価値の向上維持の提案。
- ・ 住まいを通して地域再生、活性化へのアプローチ。地域コミュニティーの復興。

| | |
|-------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅の質の向上のための住関連サービスの種類と内容の広報。 ・ 高齢者などの居住安定のための施策。 リバースモーゲージなどの情報提供と普及。 ・ 住宅寿命を伸ばすためのハード（メンテナンス）とソフト（住まい方の意識改革）の提供。 ・ 住生活、教育基本法を元に簡単で解かりやすく、小学校、中学校で伝え、更に大人もついてくる仕組みで考える。 五年後、十年後の地方創生の議論、高齢者の問題、小さい年代からの住教育が我々の組織、チームでの活動意義。 ・ 空き家問題に対し、有効活用の為の調査ガイドラインを考え、地方自治体に協力を求め過疎化と空き家率改善の方法を模索する。 <p><昭和57年から実施されている住宅性能保証制度・住まいの手引き書について説明がされた></p> <p>暮らし方のごく一部ではあるが、住宅に対する注意事項やトラブル対処法、メンテナンスといったことが手引き書には説明されている。メンテナンスの仕方を知らない消費者は多いので簡単なものは消費者でできる教育が重要。住まいに愛着を持ち住宅の長寿命化にもつながる。</p> |
| <p>決定事項</p> | <p>本委員会で議論しまとめた提言を実施する為に平成28年2月を目処に一般社団法人を設立することを前提に協議を継続する。国、地方自治体などと協議して、住教育を通して住生活基本法で国が推し進めている豊かで持続可能な住生活実現に貢献していく。</p> <p>具体的手法として、小学校、中学校、高校、結婚時、定年退職時の各ステージで学んでもらいたい内容をまとめ住育生涯</p> |

配布資料

| | |
|--------|---|
| | <p>学習としての住教育カリキュラムを作成する。</p> <p>次回以降の日程と課題</p> <ul style="list-style-type: none">・第3回委員会 平成27年9月9日 議題「討議」・第4回委員会 平成27年11月11日 議題「討議」・第5回委員会 平成27年1月20日 議題「ガイドライン策定並びに統括」 <p>* 事務局にて次回までに住育生涯学習のカリキュラムの素案を作成。</p> <p>定刻を少し過ぎ委員会は終了した。</p> |
| 次回開催日時 | 平成27年9月9日 15:00~17:00 |
| 次回開催場所 | 住まい教育推進協会北青山事務所会議室 |
| 次回議事内容 | 住育生涯学習のカリキュラムの素案・組織立ち上げの討議等 |